JCI岐阜はどのようにして生まれたのか?

1945年、戦争で廃墟となったぎふのまち。人々は、焼け跡の整理、食料の確保に奔走し、占領下経済の混乱の中で、再起復興に懸命な 努力を重ねました。このような社会背景の中で、「今後の経済問題についてお互いに研究し合おう」という若手経済人により1950年に「経 友会」という会が結成されました。

1949年の東京青年会議所発足を始め、各地で青年会議所設立の機運が高まりつつあったこと、また財界名士の方々から設立を勧められ たことを踏まえ、経友会が母体となり、名古屋青年会議所にスポンサーをお願いし、1951年6月24日、全国で21番目の青年会議所とし て会員43名で発足しました。

その後、着実に地元の青年経済人の間で根付き、2024年度で73周年を 迎えました。昨今のコロナ禍でも活動の歩みを止めることなく、オンライン 対応に変化させたり、活動の機敏性を高めるために公益社団法人から一般社 団法人へと法人格を移したりと、もっている資質や資源を把握し時代に合わ せて変化しながらも組織の理念を大切に活動を継続してきました。これから も脈々と引き継がれてきた伝統を守りながら解決志向をもって行動をし、理 想の未来像に向けて足を緩めることなく着実に前進してまいります。



JCI岐阜が目指す理想の未来像とは?

JCI岐阜は、「明るい豊かな社会」の実現を目指し、数年ごとにまちづくり運動ビジョンを作成し、「ひとづくり・まちづくり」運動に取り 組んでいます。

私たちは、次のような目指すべきまちの未来像と、運動方針を掲げ、活動を展開していきます。

人口減少が進む現代において、地方都市であるぎふのまちが地域の活力を失うことなく持続発展していくまちとなるために、地域の課題 解決と次代を担う若者の積極的な参画が必要です。若者の積極的なまちづくり活動によって、行政だけでなく各種団体・コミュニティ・企業・ 市民を巻き込み、そこから生まれる個性的な発想や、魅力的な取り組みによって多くの市民が、身近な課題に気づき、自らが地域課題を解 決するためのムーヴメントを起こしていきます。そして、ぎふのまちは若者を中心に市民が理想の未来を語り合い、夢や希望を叶えるため の先進的な試みに心を躍らせ、国内外のひとが面白さと可能性を求めて集まるまちとなるのです。



まちづくり運動ビジョンを策定 3つの運動方針を定める

- 2多様なひととの繋がり

3居心地の良い土壌づくり

2021

2022

2023

2024

若者による40案の まちづくり政策が 誕生する



40案から 10案の政策に絞り 検証実験を実施する



検証実験の 結果を踏まえ 政策を社会実装する



40案の政策を基に ぎふの魅力を高める 事業を実施する



青年会議所とは?

青年会議所(JC=Junior Chamber)は「明るい豊かな社会」の実現を理想として運動する20歳から40歳までの青年経済人の団体であり 地域(都市または市町村)ごとに組織されています。それぞれの青年会議所、そしてメンバーは、1年の任期の中で様々な役割を担い、まちの 活性化・発展のために事業を展開しています。

個人の運動が地域や世界に繋がります(2024年調べ)

Gifu 約540人 Tokai 約3,500人

Japan 約27,000人 International 約147,000人

※規模感を伝える目的で記載しており団体の正式名称は割愛しています。

JCI岐阜とはどういう団体なのか?

JCI岐阜(一般社団法人 岐阜青年会議所)は、岐阜市を中心とした地域において「明るい豊かな社会」 の実現を目指し、「ひとづくり・まちづくり」運動を展開する青年経済人の団体です。私たちは「明る い豊かな社会」の実現に向けて、歩むべき道筋を、まちづくり運動ビジョンとして策定し、活力溢れ、 持続可能なまちの賑わいを創出します。

また、「社会への奉仕」を行う中で、様々な活動を通じて「個人の修練」の機会や「世界との友情」を得 られ、さらなる活動の力としています。私たちメンバーは、皆この「JC三信条」を活動の基本におき、 次世代を担う責任をもって主体的に活動を行っています。

JCI岐阜は、これからも明るい豊かな社会の実現に向けて、ぎふのまちに必要とされ続ける団体と して、多くの市民が共感することのできる事業を展開していきます。



JCI岐阜では一緒に活動する青年経済人を募集しています!

青年会議所は20歳から40歳までで構成されている青年経済人団体です。活動においては 「個人の修練」「社会への奉仕」「世界との友情」の3つの方針のもとに、自身の成長とまちへの 社会貢献を目的としています。活動の中での出会いや学びは、自身を成長させ、「矜持の心」を もった強いリーダーになるきっかけとなります。岐阜青年会議所では、一緒に活動する青年経 済人を募集しています。興味をもった方は是非お気軽にお問い合わせください。











※2024年度またはそれ以前の事業写真を使用しています。



〒500-8833 岐阜県岐阜市神田町2-2 岐阜商工会議所内 TEL:058-264-8091 10:00~12:00/13:00~17:00(土日祝日除く FAX:058-264-0444

URL:https://www.gifujc.or.jp E-mail:info@gifujc.or.jp 2-2 Kanda-Machi Gifu-City Gifu-Pref. JAPAN 500-8833





JCI岐阜HP





JCI岐阜



@gifu_jc















スマートフォン・タブレット等でご確認頂けます。 私たちの運動にご支援ご協力頂ける方は配布に

FUTURE

2025



一般社団法人 岐阜青年会議所 2025年度スローガン

多様な価値観が織りなす力で、 ぎふの未来を共創しよう!

ごあいさつ



第74代理事長 加納 由基

一般社団法人岐阜青年会議所は1951年の創立以来、岐阜市を中心とする地域において、「明るい豊かな社会」 の実現を目指し、「ひとづくり・まちづくり」運動を展開してきました。健全な子どもたちを育むための青少年心 身育成事業、地域をけん引する人材を育成するためのリーダーシップ開発、まちに継続的な賑わいを創出するため のまちづくり事業や政策提言など、様々な分野においてぎふのまちの発展に寄与するため活動を行っております。 2020年度には、まちづくり運動ビジョン「ひとびとが躍動し 持続発展するまち ぎふ~ひとの可能性が集い 繋 がり 発揮されることで輝くぎふの未来~」を策定し、「若者の力の発揮」「多様なひととの繋がり」「居心地の良い 土壌づくり」の3つの運動方針を定めて活動を展開しています。

人口減少や若者の都市部流出による生産年齢人口の減少は、ぎふのまちの持続的発展の妨げとなっています。そ のため、JCI岐阜は2021年にまちづくりビジョンを策定し、地域の活力向上を目的に、若者が地域で活躍できる環 境づくりに取り組んでいます。2024年度には、若者の愛着向上のため、歴史や文化を生かし、更なる賑わいの創 出を目的とした事業を実施しました。本年度は「矜持の心」をテーマに掲げ、教育分野での活動を展開し、若者が自

総会

常任理事会

理事長

副理事長

直終理事

直前理事長

己の強みを生かして、ぎふのまちの中で活躍できる土壌を整備していきます。また、中心市街地を一体化し、大きな賑わいを創出することで 交流人口を増加させ、ぎふのまち全体の持続的な活性化の促進を目指します。

創立から74年目を迎えるにあたり、これまで永きに亘り活動を続けてこられたのも、行政並びに各種団体の皆様、市民の皆様そして諸先 輩方のご理解とご協力の賜物です。地域の皆様に支えられ活動させて頂いていることに感謝し、変革の能動者としての自覚と責任をもって「明 るい豊かな社会」の実現に向けて邁進していく所存です。本年度も一般社団法人岐阜青年会議所の活動に、皆様の変わらぬご支援とご協力を 賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

基本方針

【コミュニティ・ディベロップメントグループ】

魅力あるぎふのまちの実現のために共創しよう

【会員拡大グループ】

・矜持の心をもって、多様な価値観や発想が溢れる組 織を目指そう

【人材育成グループ】

・一人ひとりの矜持の心を育て、新たな価値を創り出 す人材になろう

【組織力向上グループ】

・JCI岐阜としての矜持の心を育み、これからも新た な価値を創出できる組織へ

【組織運営グループ】

・組織を常に変革し、JCI岐阜を持続可能な組織へ

一般社団法人 岐阜青年会議所2025年度組織図

専務理事

副理事長 (組織力向上グルー

副理事長

副理事長

副理事長

無任所常任理事

正会員/127名 特別会員/1名(2025年1月現在)

総務室長兼

総務委員会

涉外広報委員会

矜持の心醸成委員会

会員拡大委員会

JCスクール委員会

若者が活躍できるまち共創委員会

中心市街地活性化委員会

フォーラム委員会

青少年心身育成委員会

まちの将来を担う若者がぎふのまちで活躍できることに気づく仕組 みを創る事業と、ぎふのまちの活力の源泉である中心市街地一帯を連 携させることでより多くの賑わいをもたらす仕組みを創る事業を多様 な人々の考え方や発想を取り入れて行います。これらの事業の一端を、 市民や若者、各種団体に担って頂くことで、活力が溢れる魅力的なぎ ふのまちの実現に繋げていきます。

コミュニティ・ディベロップメントグループ

会員拡大グループ

JCI岐阜は、メンバー一人ひとりの強みや個性を活かし多くの仲 間と共に運動を展開することで、「明るい豊かな社会」の実現に向け て成果を出し続けてきました。多くの青年経済人に、73年間の歴史 あるJCI岐阜の魅力、JCI岐阜でしか得られない気づきや学びを全メ ンバーが一丸となって熱く伝えることで、JCI岐阜の一員としての誇 りと気概をもち、組織に新しい価値観をもった仲間を多く増やします。

人材育成グループ

自身の目標に向かって着実に進み、成功体験を積み重ねることで、自 身の能力や可能性を信じて行動に移すことができる人材に成長して頂く 機会を創出します。青年経済人には、自身の能力を活かして企業や社会 に影響を与えられる人材となる機会を、市民には、新たな挑戦への一歩 目を踏み出せる人材になるきっかけとなる機会を作ります。青少年には、 自分が続けていきたい好きなことや得意なことに気づいて頂き、自分を 信じて行動できる大人に成長する機会を作ります。

組織力向上グループ

メンバーに組織の理解を深めて頂き、互いの強みを認識すること で信頼関係を強固にします。また、組織や多様な人々の強みを受け 入れることで、新たな視点を得て、組織力の向上を図ります。更に、 多くの市民、行政、各種団体、企業などのパートナーに向けて、広 報媒体を活用しながらJCI岐阜の思いを広く発信することで、共感 者の輪を広げていきます。

●新年賀詞交歓会(1月例会)

日頃よりご支援ご協力を頂いている、行政、各種団体や先輩 諸兄姉と新年を祝うと共に、お互いの関係をより深める場とし

方針と組織の気概を示 すことで、活動への理 解と共感に繋げます。



4JCスクール事業(4月例会)

入会1年目のスクール生がJCI岐阜の歴史や伝統を誇りに思 い、JC三信条であるトレーニング・サービス・フレンドシッ

プに基づき、事業を実 施します。JCI岐阜が 一丸となり行動するこ とで、ぎふのまちを盛 り上げ、組織の一体感 を強固にします。



7青少年心身育成事業(6月例会)

小さな課題を一つひとつ乗り越えることで、達成したことの ない大きな目標を達成する経験ができます。経験を通して好き

なことや得意なことに 🚃 気づき、困難に直面し たときも自分に自信を もって新たな挑戦に向 けて行動できるように なるきっかけとして頂 きます。



●市民フォーラム(10月公開例会)

強い意志と柔軟さをもち、困難に遭遇しても挑戦を続けてい る講師を招き、市民が一つひとつの課題を解決することで、本

当に大切にしているこ とに気づき、自信を もってなりたい自分へ と一歩踏み出すきっか けとします。



②矜持の心醸成例会(2月例会)

先輩諸兄姉をお招きし、過去の実績についてお話を頂き、こ れまでのJCI岐阜が紡いできた歴史を振り返ります。その中で

JC活動を行ううえで の考え方や思いを学 び、JCI岐阜の歴史や 根底にある考え方への 理解を深める機会とし ます。



⑤わんぱく相撲「岐阜場所 Ⅰ

今年で41回目を迎える「わんぱく相撲」では、小学生を対象 に、相撲を通じて礼節・感謝と挑戦することの大切さを学んで

頂きます。目標に向 かって努力し、その成 果を発揮する場所に挑 むことで心の成長を育 みます。



3若者が活躍できるまち共創事業(7月例会)

多様な人々から構成する若者が活躍できるまちづくり実行委 員会(仮称)を組織し、ぎふのまちを支える様々な社会経済活動

の一端を体験できる事 業を通して、若者がぎ ふのまちで活躍する将 来像を描くきっかけを 得て頂く仕組みを構築 します。



①市長例会(11月例会)

岐阜市長をお招きし、JCI岐阜が行った1年間のまちづくり 運動に対して総評を頂くと共に、行政によるまちづくりの方向

性について市長自ら 語って頂き、まちづく り運動への気運を高め る機会とします。



③青年経済人フォーラム(3月公開例会)

日々の課題を乗り越えることで、長期的な視点をもち企業発 展に寄与してきた講師を招きます。青年経済人を対象に、これ

までの経験を思い返 し、進むべき道に気づ くことで、一歩先へ自 信をもって踏み出せる 人材へと成長するきっ かけを創出します。



6家族例会(5月例会)

家族や周りの支えてくれる方々との交流の中で、メンバー自 身の活動に込めた思いを伝え合い、お互いの長所や個性への理

解を深めます。メン バー同士の長所や個性 を大切にする姿勢で信 頼関係をより強固に し、結束する力を高め るきっかけとして頂き ます。

7月



中心市街地の関係者や市民で、中心市街地活性化実行委員会 (仮称)を組織し、来街者が複数箇所を訪れ、今まで気づいてい

なかった魅力に気づ き、継続的に訪れるよ うになることで、より 多くの消費行動を促す 仕組みを構築します。



10月

心諸会議への参加

JCI、JCI日本、東海地区協議会、岐阜ブロック協議会では JCI岐阜とは異なる広域的な目線で事業を展開しています。

諸会議に参加すること で新たな気づきや学び を得て、メンバーが交 流し共有することで柔 軟な思考を養っていき ます。

11月



12月

2025年度主な事業(予定)・・・表内の数字は上記事業の番号と対応しています

市民参加型 事業			3青年経済人フォーラム (3月例会) 3/21(金)3若者が活躍できるまち実行委員会(仮称) -9中心市街地活性化実行委員会(仮称) -	◆JCスクール事業(4月例会)4/5(土)	⑤第41回わんぱく相撲 「岐阜場所」 5/10(土)	⑦青少年心身育成事業(6月例会)6 / 7(土)	3若者が活躍できるまち共創事業 (7月例会) 7/27(日)	③まちづくり事業(8月例会)8/24(日)	●長良川薪能 9月上旬	⑩市民フォーラム (10月公開例会)10/5(日)		
メンバー向け 事業	●新年賀詞交歓会 (定時総会・1月例会) 1/22(水) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	②岐阜会議(岐阜) 2/1(土)②矜持の心醸成例会 (2月例会) 2/7(金)●伊勢一泊研修・正副理事 長と語る会 2/15(土)~16(日)			⑤家族例会(5月例会)5 / 17(土)	⑫第74回JCI-ASPAC (ウランバートル) 6 / 12(木)~15(日)	[®] サマーコンファレンス2025 (横浜) 7/19(土)~20(日)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●第66回 岐阜ブロック大会2025 (飛騨) 9/6(土)●報告例会 (9月臨時総会・9月例会) 9/12(金)	②第74回全国大会(佐賀)10/9(木)~12(日)●新入会員予定者セミナー10/25(土)	②第80回JCI世界会議 (チュニス) 11/4(火)~11/8(土)①市長例会(11月例会) 11/21(金)	●忘年会 (12月臨時総会・12月例会) 12/13(土)